

逗子市議会議員

さぎさか ゆうじ 活動レポート vol. 48



■さぎさか ゆうじ(匂坂祐二) プロフィール■

1970年2月14日生まれ A型 52歳 逗子市沼間1-8-2

略歴：沼間小卒業・逗子中卒業・私立横浜工商高等学校卒業（有）匂坂豊店入社
逗子市商工会青年部長・逗子葉山青年会議所理事長・逗子ロータリークラブ会長
沼間小PTA会長・逗子中PTA会長・市PTA連絡協議会会長・県PTA執行役員
逗子市消防団員・逗子ポイントカード事業協同組合副理事長・逗葉建設組合副組合長

家族構成：妻と長女 次女(高校生) 長男(高校生)
議会職歴：副議長・総務常任委員長・教育民生常任委員長・基地対策特別委員長
議会運営委員長・議会報編集委員長・予算特別委員長・決算特別委員長
現在 4期目 監査委員 所属会派 市政クラブ

令和4年第4回定例会報告

第4回定例会が10月31日～11月17日に行われました。今定例会では、令和4年度の一般会計補正予算を含む議案19件（すべて可決）また、継続審議になっていた令和3年度逗子市一般会計3特別会計歳入歳出決算の認定、下水道事業会計決算の認定の議案が承認されました。

その他に陳情、意見書案が審議されました。今定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。私は、公共施設の整備計画、健康施策・医療費抑制、原油・原材料価格高騰等による市内事業者支援、通学路の安全対策、ヤングケアラー対策について、市長及び教育長に質問をしました。

※裏面に一般質問の内容を一部記事にしています。

中学校給食 ～温かい給食 食缶方式がスタート～



逗子市立中学校で9月21日から食缶方式による温かい給食の提供がスタートしました。市では、2014年からボックスランチ方式による完全給食を実施していましたが、「おかずが冷たい」「アレルギー対応ができない」などの課題がありました。食缶方式では、アレルギー食が可能になり、生徒たちから「温かくておいしい」という声が聞けました。



小児医療費助成制度 ～18歳まで拡充 所得制限なし～

今定例会において、小児医療費助成事業制度の対象者を拡充する「逗子市小児の医療費の助成に関する条例」の改正案を審議されました。市の提案では、中学3年までの所得制限を撤廃し、所得制限を設けたうえで18歳まで対象年齢を引き上げる内容でしたが、18歳まで所得制限をなくす修正案が提出され可決されました。



通学路の安全対策～積極的な取り組みを～

原油・原材料価格高騰等による市内事業者支援を

問 本市の通学路では、崖地の場所や危険性があるブロック塀、歩道の無い狭い道路、危険な交差点が多く点在しています。毎年、各学校PTA等から要望書が出されていますが、どの程度改善されているのか？

答 昨年度の要望は30か所、そのうち対策が必要な箇所と認められたところ15か所、県土木、逗子警察署、市都市整備課において検討及び整備等の対応をしていて、4か所は改善、その他の箇所はボランティアの見守り活動や児童・生徒に対する安全教育を実施。



東逗子駅前
交差点



問 コロナ禍にあり、多くの事業者が原油・原材料価格の高騰による影響を受けていますが、市内事業者への支援について市長の見解を伺う。また、国の交付金を活用した支援策を検討してもらいたいがいかがか。

答 業態や業種により影響の度合いも異なると思うが、影響は広範囲に及ぶことを考えて注視している。支援策の検討については、前定例会で承認してもらった小規模事業者等活性化補助金を活用しながら実施できるよう見守っていききたい。

要望 県内他市では、原油・原材料価格の高騰による影響を受けている事業者に特化した補助金を交付しています。本市にあった支援策を是非とも検討して頂きたい。

国民健康保険～特定検診費無料化へ～

ヤングケアラー対策～周知と啓発が重要～

問 これまで健康寿命の延伸と医療費の抑制を目指して取り組みを推進してきたと思うが、今後どのように取り組みを進めていくのか、また、市民の健康増進の観点からも特定検診の受診率向上を図るべきと考えるが自己負担1500円を無料にする考えがあるのか？

答 今後は運動の習慣化を継続し、健康施策や医療費抑制がどのような影響を受けるのか分析しながら、健康寿命の延伸に役立てていきたい。特定検診費については、令和5年度から無料化することを考えている。

問 ヤングケアラー対策には周知と啓発が重要だと考えるが本市のヤングケアラー対策の認識と現状は？

答 令和2年12月に文部科学省からヤングケアラーに関する調査の依頼があり、本市の中学校1校が抽出されたが、ウェブ回答であったため、結果の詳細は把握していない。生徒の様子で気になることがあれば職員全体で共通理解を図り、必要な対応を検討する準備をしている。また、学校生活アンケート等で実態の把握に努める方向でも検討している。

皆様の声を聞かせて下さい。
市政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。

御名前

御住所

連絡先

送り先FAX 046-871-3552 TEL 046-871-3526 e-mail: sagisaka@plum.ocn.ne.jp

発行責任者: 匂坂祐二(さぎさかゆうじ) ポスティング ボランティアを募集しています。御協力お願い致します。